



鹿児島県産素材を世界へ

株式会社井川産業
代表取締役 井川 清隆

弊社は1982年に設立し自動車関連企業を顧客として当初は段ボール組み立てや納入代行などからスタートし一般機械部品製造・装置組立等へと事業を拡大してまいりました。

私はかねてよりシラスやお茶、竹等の地域資源を活用して新たな事業を開発したいという夢を持っており、日頃から取引先や知人にその事を話していたのですが、2007年に知人を介してシラスを自動車部品の素材として利用しようという企画が持ち込まれ、シラス事業への取り組みがスタートしました。

当初は全く知識のない状況だったため、様々な実績とノウハウを持つ県工業技術センターへ相談し技術指導を受ける所からスタートしました。

シラスは建材、塗料、土壌改良、磁器など様々な用途で利用されていますが、自動車部品の素材として活用するために、ユーザーからは形状の改善・粒子径の均一化・微小化・高強度化など更なる高品質化を要求されました。

その要求に対応するべく2008年から県工業技術センターと共同研究を開始し、同年には「高強度・高真球度シラスバルーン」の開発に成功、特許（「高強度、高真球度ガラス質微細中空球の製造方法(5035563号)」）を取得しました。

リーマンショックの影響も受けて一時期事業化も危ぶまれましたが県の助成金を活用して研究開

発を継続し、2010年度には粒子の大きさが数 μm オーダーとそれまでの製品に比べてより微小で且つ粒子の大きさが均一にコントロールされたシラス素材である「シラファイン」の開発に成功しました。

2011年にはシラス素材の研究開発と生産を行うための工場が完成し、同年4月からシラス素材の製造販売を開始しました。同年7月には県内のシラス事業者としては初となるISO9001の認証を取得しました。

2012年には第60回鹿児島県発明くふう展において県知事賞を受賞し、更に同年の第19回鹿児島商工会議所産業経済賞では産業経済大賞を受賞する事が出来ました。

現在は製品の品質化と各種検査装置を用いた品質管理への取り組みが評価され化粧品関連企業へ製品を販売しています。また自動車関連企業へもサンプルを継続して出荷しつつ、得られたフィードバックを元にしてその他の産業分野でも活用が可能となるような新製品の研究開発も行っています。

天然素材であるシラスは、様々な可能性を秘めた素晴らしい素材です。鹿児島の宝であるこのシラスを世界中で使用して貰えるような製品作りを行っていきたいと思います。



シラスバルーン製造装置

検査装置（品質管理）

高強度・高真球度シラスバルーン